

2022年12月22日

各位

ダイダン株式会社

ダイダン北陸支店が「いしかわ景観賞」を受賞

ダイダン株式会社（本店：大阪市西区、代表取締役社長：藤澤一郎）の北陸支店が、石川県が主催する「いしかわ景観賞」を受賞しました。

いしかわ景観賞は、石川県の景観意識を高めるため、自然景観やまちなみ景観などを活かした良好な景観への取り組みを表彰するものです。今回は県内各地から30点の応募があり、その内、景観賞5点のうちの一つとして選出されました。本賞は、北陸支店の設計にご協力いただきました株式会社プランテック様と共同応募による受賞となります。

■ ダイダン北陸支店の評価された点

ダイダン北陸支店は「伝統と革新の融合」をテーマのもと、地域に調和する次世代オフィスビルとして建設しました。建設地は金沢市の百万石通りに面し、伝統的建造物群保存地区に近いことから、環境配慮や働きやすさ向上に寄与する建物であるとともに、まちなみに調和した建築デザインとしました。

① 地域に調和する外装・ファサードデザイン

金沢市では、まちなみや生活に木を取り入れた「木の文化都市金沢」を目指しています。その取り組みに賛同して、外装や内装に木質仕上げを取り入れることで、伝統的な建物が保存されたまちなみを継承するとともに、木を活用した景観を創出する外装・ファサードデザインとしました。また、執務室の外周部に日本の建築様式である縁側を取り入れ、外部からの日射や自然通風、道路からの視線を抑制するバッファゾーンとして機能と伝統的意匠の両立を図りました。



和の趣が感じられるファサードデザイン



木質内装を取り入れた縁側空間

② まちなみに調和する照明計画

古き良きまちなみへの調和のため、電球色のLED照明とロールスクリーンを組み合わせ、障子から透ける光をイメージした照明デザインを施しました。また、周囲のまちなみの明るさに応じて照明出力を変化させ、「まちのあかり」として地域の景観だけでなく街路の安全にも配慮しました。



「まちのあかり」として機能する照明計画

③ 環境配慮と働きやすさの向上

建築構造に集成材やCLT*等の木材を採用し、執務室は木の温かみと香りが感じられる気持ちの良い空間を実現しました。木材活用による脱炭素への貢献だけでなく、執務者の働きやすさにも寄与する室内環境になります。



木の温かみを感じられる執務空間

CLT* : Cross Laminated Timber。ひき板を並べた層をクロスに重なるように貼り合わせた建材

■ 授賞式の実施時期

2023年2月上旬頃

■ 建物概要

- ・所在地 石川県金沢市尾張町
- ・延床面積 998 m²
- ・階数・構造 地上3階 / 鉄骨造 + 木造 (CLT、集成材) の混構造
- ・設計 ダイダグン株式会社、株式会社プランテック
- ・内装設計 株式会社丸田絢子建築設計事務所
- ・施工 ダイダグン株式会社、共立建設株式会社
- ・竣工 2022年5月

【お問合せ先】

ダイダン株式会社
経営企画室 コーポレートコミュニケーション部 伊藤修一
〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10
Tel:03-3261-8231
E-mail: PR@daidan.co.jp, itoshuichi@daidan.co.jp